「第３次嘉麻市総合計画基本構想（素案)」に対するパブリックコメント（意見募集）の実施結果について

■意見募集期間：令和８年１０月１日（木）～令和８年１１月５日（木）

■意見提出者数：２名

■意見提出件数：２件

No.	意見の内容	市の回答	修正の有無
1	嘉麻市に新しい鉄道駅を整備してほしいです。博多方面へ行く際には、桂川駅や新飯塚駅まで移動してから電車を利用することが多く、私の周りの友達や家族も同じような状況です。 バスなどの公共交通機関もありますが、遠方へ行く際には駅までの移動や乗り換えが必要となり、負担を感じます。 嘉麻市内に新しい駅ができれば、通学・通勤などの利便性が向上し、地域の活性化にもつながると思います。将来的な新駅の整備を検討してほしいです。	頂いたご意見に関しては、今後の施策検討等の参考とさせていただきたいと思います。	無
2	・市内小中高生を対象に、部活動として進学部、起業部を立ち上げ ・KPI は、東大 3 名、九大 10 名、10 代の起業者 10 者（いずれも年間）など ・部活動の場所は、バス来る嘉麻に設置（嘉麻バスで通える） ・バス来る嘉麻近隣に、子どもが集まれる場所もつくる（子ども食堂、本屋など。中学生にはマクドナルドの希望があったようですが、そういったものを参考に） ・部活動は地域移行と同様に、元教員やその他の専門的な力を有する方を巻き込む 嘉麻市から子ども世代がいなくなれば、ジ・エンドです。 中学生アンケートでは、勉強できる場所を増や	頂いたご意見に関しては、今後の施策検討等の参考とさせていただきたいと思います。	無

	して欲しいと 82.9%もの生徒が思っており、市は最重要視する必要があるとともに、このことに建設的に向き合っていただきたい。高進学率の街になれば、子育て世代が集まります。 加えて、自分たちで働く場所を作れば、嘉麻市から出ていく必要がなくなり、人口減少が止まります。福岡市は混雑し過ぎてきて、住みにくさを感じている人も出てきています。こういう人たちに嘉麻市をアピールすることも大事だと思います。 嘉麻市は 18 歳まで医療費が無償です。これは飯塚よりも住みやすいのではということを飯塚に住んでいる子育て世代が言っていました。 これに関連して、給食無償化も早期に実現しておくことも肝要で、子育て環境の充実を重視しなければなりません。 何もしなければ人口は減ります。やっている感を出す程度では人口は減ります。どこの自治体にも共通です。 話が逸れましたが、嘉麻市が存続するためには、若年層が留まれる環境、条件が必要です。 働く場所として企業誘致は一つの施策として必要ですが、今の嘉麻市では状況は厳しいと思います。であれば、働く場所は内製化しなければなりません。まずは小さいスタートアップを立ち上げて成功事例を作る。 子どもたちの中で友達が会社を立ち上げてお金を稼いでいるよとなれば、後に続く子がでてきます。 進学部から大学合格者には有利な奨学金の支給など、なにかインセンティブを設定し、親世代の負担を減らして、嘉麻市での子育てのしやすさを金銭的にも体感できるものにする。		

※意見の内容については原文のまま掲載しております。